

令和8年度 京都市立西院中学校「学校経営方針」

【学校教育目標】

『豊かな心を持ち、自ら学び・自ら考え問題を解決する力やコミュニケーション力を育み、地域社会に貢献できる生徒を育成する』

西院小学校 教育目標 『夢に向かって 自分を大切にし 他とのつながりを大切にできる子の育成』

～一人一人が輝き 愛される西院の子～』

【小中一貫教育目標】 子どもの主体性と自立を目指す 9年間の義務教育の想像

【西院小中一貫行動目標】 “西院の子 心をつなぐ5つの約束”

1. 心のかよった元気なあいさつ
2. 素直な心で、“ありがとう”“ごめんなさい”
3. 学びの場を大切にする心
4. 心でつながり、聞き、話す
5. “夢いっぱい”の心”から “志あふれる心”へ

<目指す生徒像>

- ・ 大切な自分を確認しつつ、人のために生きられる生徒
- ・ 他者の意見を聞きながら、自分の意見を分かりやすく伝えることができる生徒
- ・ 自ら進んで学び・考え、課題解決に取り組む生徒
- ・ 地域の良さに目を向け、学校で養った力を地域で発揮できる生徒

<目指す教職員像>

- ・ 子どもへの愛情や慈しむ心を大切に、一人一人の生徒と向き合い、寄り添う教職員
- ・ 自らに求められる資質と能力、指導力を磨き、全力で生徒指導・学習指導に努める教職員
- ・ “目標”と“大切にしたいもの”を明確にし、より効果的な教育活動の実践を自ら推進、さらに協働し、新しい西院中学校づくりに参画する教職員
- ・ 自らの成長と他者への貢献のために、努力・挑戦をし続け、ひとりの人間として生徒の手本と成り得る教職員

<目指す学校像>

- ・ 生徒にとって、明るく楽しく通いがいのある学校
- ・ 教職員にとって、働きがいのある学校
- ・ 保護者や地域にとって、安心・信頼・満足を実現する学校

【学校目標達成のための指導の重点】

【1】豊かな心をもつために【道徳教育・人権教育】

- ・ 道徳教育の推進に努める。
- ・ 人権意識の高揚を図り、豊かな人間性の育成に努める。
- ・ 規範意識の内面化をはかるとともに、「いじめ」のない集団づくりと絆づくりの支援に努める。
- ・ 子どもの困りに気付くとともに、薬物乱用防止など問題行動等の予防と対応に努める。
- ・ 不登校の未然防止と学校復帰を目指した支援に努める。

【2】自ら学び・自ら考え問題を解決する力やコミュニケーション力を育むために【学力向上】

- ・ 基礎的基本的な知識・技能の習得の徹底に努める。
- ・ 自ら考え伝え、活用する力の育成に努める。
- ・ 中位層の学力を伸ばす指導と学習評価の充実に努める。
- ・ 家庭学習につながる、個々の生徒にあった学習課題の設定に努める。
- ・ 資質・能力を一層確実に育成できる ICT 教育の推進に努める。

【3】地域社会に貢献できる生徒を育むために【キャリア教育】

- ・ 望ましい生活習慣の形成と健康や体力の向上に努める。
- ・ 自立して社会の発展に主体的に寄与する力の育成に努める。
- ・ 自らの生き方を考える力を養うとともに、キャリア発達に視点をおいた進路保障に努める。
- ・ 積極的に地域の活動に参加できる生徒の育成と土壌づくりに努める。